

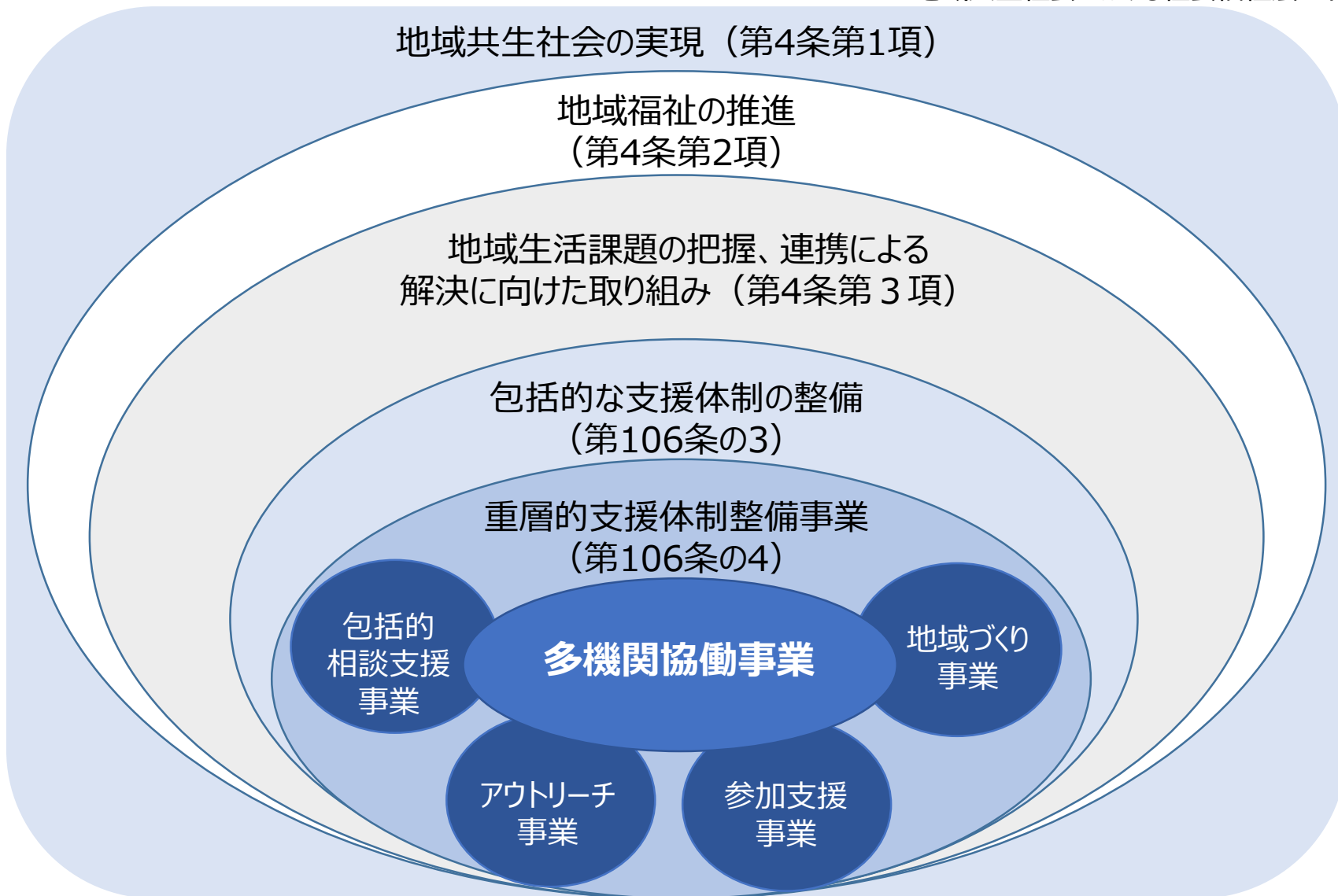
地域共生社会とは

- ◆ 制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、**住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会**



■ 事業体系（社会福祉法第106条の4第2項関係）

※地域共生社会における社会福祉法のイメージ

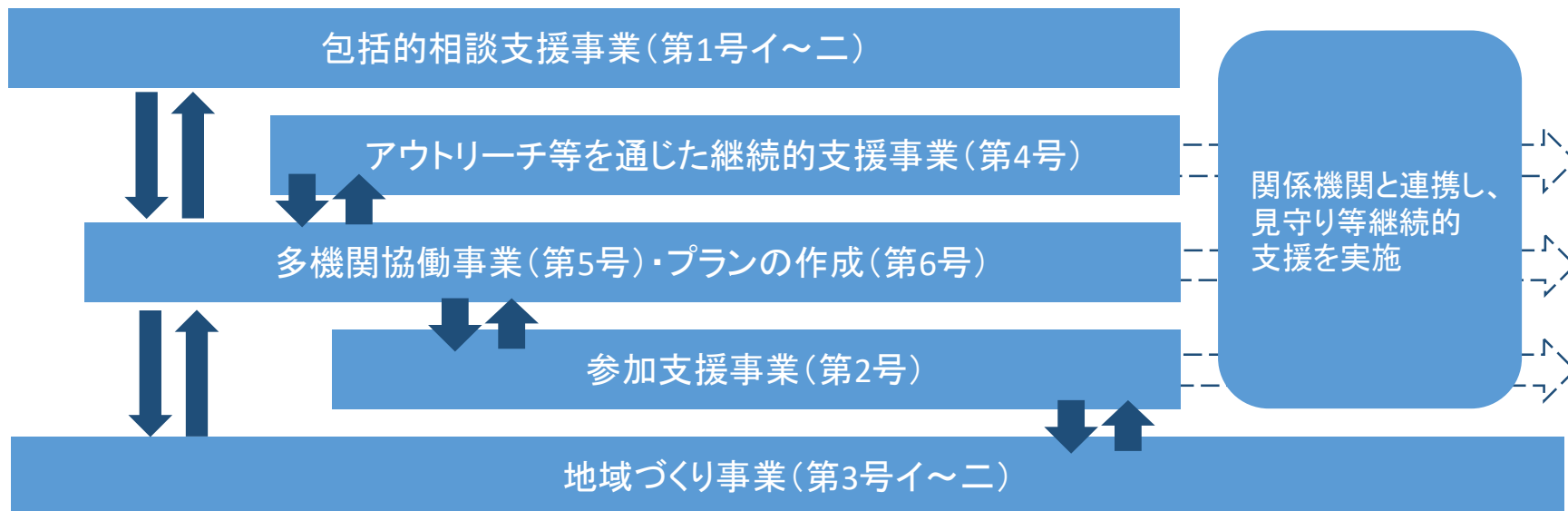


■ 事業体系（社会福祉法第106条の4第2項関係）

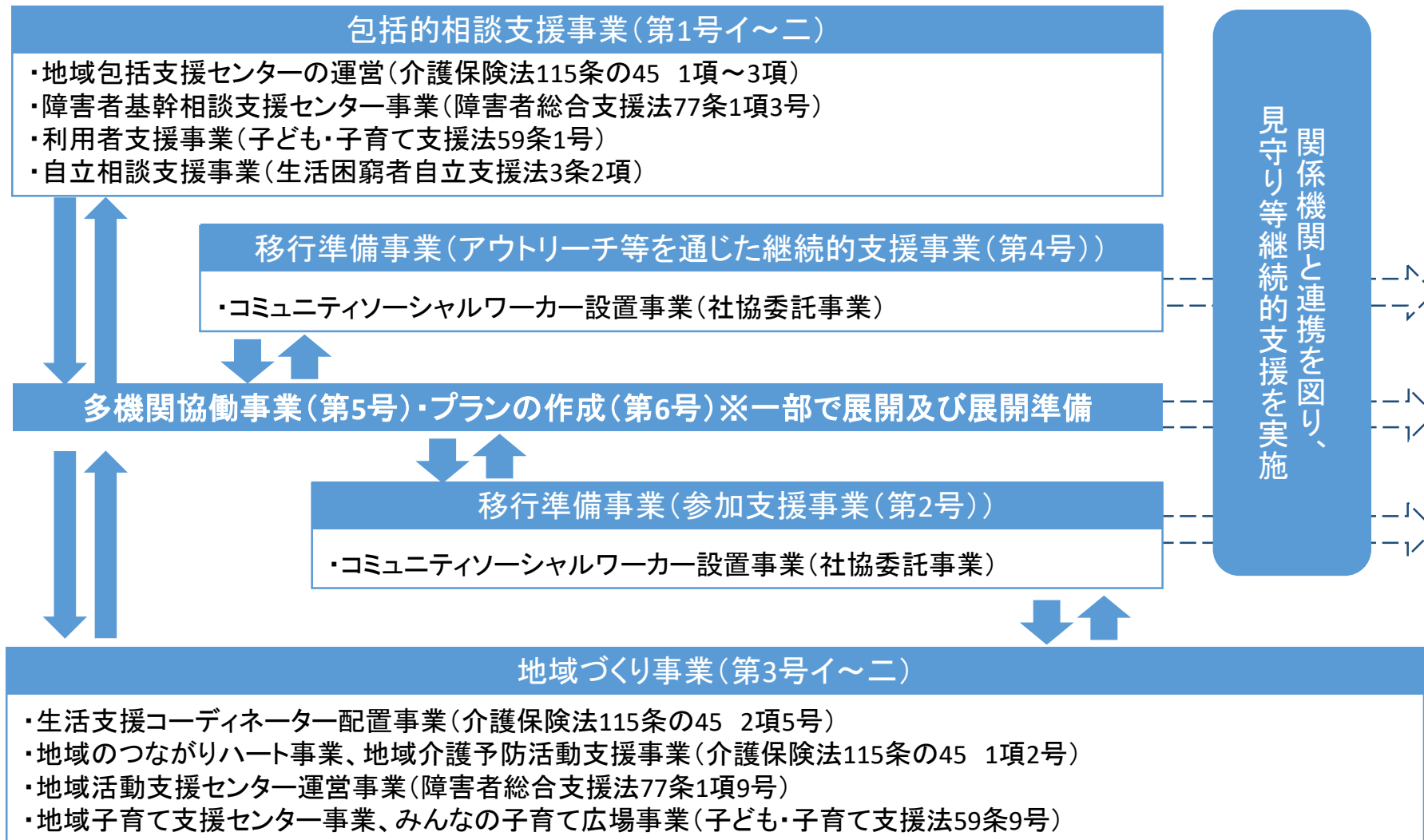
令和3年4月1日に施行された改正社会福祉法に規定された「重層的支援体制整備事業」は、これまでも取り組んできた①**包括的相談支援事業**（相談者の属性、世代、相談内容に関わらず、包括的に相談を受け止める事業）や、②**地域づくり事業**（住民同士のケア・支え合う関係性を育む事業）に加えて、③**多機関協働事業**（相談のうち、複雑化・複合化した事例について、課題の解きほぐしや関係機関間の役割分担を図り、各支援機関が円滑な連携のもとで支援できるようにする事業）、④**アウトリーチ等を通じた継続的支援事業**（本人との関係性の構築に向けて支援する事業）、⑤**参加支援事業**（社会との関係性が希薄化しており、参加に向けた支援が必要な人について、本人のニーズと地域資源との間を調整する事業）をすべて実施するものである。

【令和4年度実施自治体】全国134市町村

（事業イメージ）



■ 本市の現状 (R4)



■ 多機関協働事業の必要性

※多機関協働事業イメージ図

区役所を基盤とした多機関協働事業体制構築

保健福祉総合センター

生活援護課

地域福祉課

子育て支援
課

保健センター

社協区事務所

基幹型包括支援センター

障害者基幹相談支援センター

堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」

チームによる支援

市レベルの専門機関

区内の専門機関
地域の関係機関

地域福祉型研修センター事業

- ・社会福祉協議会と「地域福祉志向の人材づくり」に向け、「堺で協働をすすめるためのソーシャルワーク研修」を企画・実施。(H30～)
- ・「顔の見える関係の構築」や「円滑な連携体制の構築」に向け、各区版「協働をすすめるためのソーシャルワーク研修」を企画・実施。(R4:南区、西区) ※順次、各区へ展開予定
- ・多機関協働事業の実践に向けて、福祉関係職員に研修を通して「協働」を体験してもらう。

堺市内の専門職が作った研修
 専門職だって、助け上手 助けられ上手になる！

令和4年度
 堺で協働をすすめるための
 ソーシャルワーク研修
 【導入編】

【日程】令和4年12月2日(金)
 12月16日(金)
 (計2日間の研修です)

【時間】13時30分～17時15分

【場所】堺市総合福祉会館
 6階ホール

堺市南区南瓦町1番1号1階
 (南瓦町野球場裏より徒歩10分)

・実践経験3～5年程度の専門職
 ・学びなおをしたい専門職 など
 堺市の福祉関係で働く方はぜひご参加ください！

主催 社会福祉法人 堺市社会福祉協議会
 (協力 関西大学 内務実室)
 (メールアドレス) chilikifukushikobakal@zykyo.net
 (TEL) 072-232-5420 (FAX) 072-221-7409

堺市内の専門職で作った研修 専門職だって、助け上手 助けられ上手になる！

当日レター速報版

堺で協働をすすめるための
 ソーシャルワーク研修

2022年12月2日(金) 13:30～17:15 堺市総合福祉会館 6階ホール 堺市社会福祉協議会 発行

「顔で協働をすすめるためのソーシャルワーク研修」を実施しました！
 堺市内の様々な分野の専門職にご参加いただきました！
 参加していただいた皆さま、研修企画者の皆さま、本当にありがとうございました。

オリエンテーション LOVEを大切に！
 研修のねらいの確認 Listen/Open/Voice/Enjoy
 お互いを知り、ともに研修をうける関係性をつくる

セッション1 昨今の地域福祉について学ぶ
 地域福祉の現状を知り、自身の仕事とリンクさせることにより、今後の仕事の方向性について考える機会を創出する

セッション2 協働にむけ仕事で大事なしたい価値観を探るワーク
 自身の価値観を明らかにし、他者の価値観を知り、わかることにより協働の共通点を探る

セッション3-1 堺市のソーシャルワークについて学ぶ、協働の必要性を感じる
 堺市内の地域福祉の現状を具体的に知ることで、堺市内のソーシャルワークの全体像をふまえた上で、自身の仕事や自身の所属する組織の役割を再認識する(1日目の振り返り)

セッション3-2 協働の必要性を感じる
 堺市の地域福祉の現状を具体的に知ることで、堺市内のソーシャルワークの全体像をふまえた上で、自身の仕事や自身の所属する組織の役割を再認識する(1日目の振り返り)

セッション4 協働のポイントを探る
 他機関等において支援をしている職員らが、協働の関係性を促進するポイントを探る

セッション5 これまでをふりかえりこれからの自身のソーシャルワークについて考える
 2日間の研修を通して学んだ協働力を、さらに高めるために、これからの自身の仕事において大事にしたい考え方を明確にする
 この研修を通じて、今後どのように協働に取り組むかについて、自分自身の考えや取り組みについて話し合い、自身の仕事や自身の所属する組織の役割を再認識する(2日目の振り返り)

「さかいのふくしカードゲーム」で協働を体験

「さかいのふくしカードゲーム」を用いたワークを通じて、自分の仕事や組織の役割を再認識しました。次回は同じく「さかいのふくしカードゲーム」を用いたワークを通じて、自分の仕事や組織の役割を再認識します。次回は同じく「さかいのふくしカードゲーム」を用いたワークを通じて、自分の仕事や組織の役割を再認識します。

このレターは無料となります。数字が赤字の場合はご了承ください。

堺市内の専門職で作った研修 専門職だって、助け上手 助けられ上手になる！

当日レター速報版

堺で協働をすすめるための
 ソーシャルワーク研修 2日目

2022年12月16日(金) 13:30～17:15 堺市総合福祉会館 6階ホール 堺市社会福祉協議会 発行

研修2日目は、セッション3の続きからスタートしました！

セッション3-2 協働の必要性を感じる
 堺市の地域福祉の現状を具体的に知ることで、堺市内のソーシャルワークの全体像をふまえた上で、自身の仕事や自身の所属する組織の役割を再認識する(1日目の振り返り)

セッション4 協働のポイントを探る
 他機関等において支援をしている職員らが、協働の関係性を促進するポイントを探る

セッション5 これまでをふりかえりこれからの自身のソーシャルワークについて考える
 2日間の研修を通して学んだ協働力を、さらに高めるために、これからの自身の仕事において大事にしたい考え方を明確にする
 この研修を通じて、今後どのように協働に取り組むかについて、自分自身の考えや取り組みについて話し合い、自身の仕事や自身の所属する組織の役割を再認識する(2日目の振り返り)

「さかいのふくしカードゲーム」で協働を体験

「さかいのふくしカードゲーム」を用いたワークを通じて、自分の仕事や組織の役割を再認識しました。次回は同じく「さかいのふくしカードゲーム」を用いたワークを通じて、自分の仕事や組織の役割を再認識します。

このレターは無料となります。数字が赤字の場合はご了承ください。